

鑄造技術集積を生かした新製品開発支援事業H19～H22

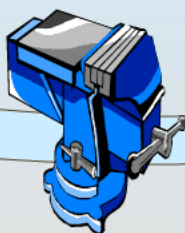
支援事業のねらい

三重県北勢地域には、鑄造関連の企業が多く立地しており、製造技術の集積があります。しかし、鑄物価格の低迷により、研究開発投資が停滞しており、新製品の開発や新分野への進出が遅れています。本事業では、企業の新製品開発を支援し、新分野への挑戦を支援します。

新製品開発型企业へ進化

製品開発ターゲット⇒先端成長産業分野
半導体製造機械等への新製品

工作機械、マンホール等の新製品



事業内容

本事業は次の3ステップで推進します。

- (1) 新製品開発のコンセプトを、研究会組織で生み出します。
- (2) 企業との共同研究を実施し、新製品の試作、開発、PRを支援します。
- (3) 製造技術、ブランド化、販売戦略、知財戦略を支援します。

(3) 製造技術・ブランド戦略・
販売戦略・知財戦略

(2) 共同研究による開発

新商品化
展示会(情報発信)

(1) 鑄物新製品開発のための研究会
鑄造新分野開拓研究会

さらに高度な研究開発への挑戦

本事業をとおして、研究開発のステップを積み上げ、さらに高度な研究開発、商品開発へ挑戦する企業を工業研究所は支援していきます。

成果品



耐摩耗性を向上させた混練機装置部品



鑄肌に優れた自動車用ジョイント部品



切断抵抗性に優れて強く粘りのある光ケーブル保護部材